

第89回全日本スピードスケート選手権大会

要 項

2022年1月7日

1. 主催

公益財団法人日本スケート連盟（以下「本連盟」という。）

2. 後援

青森県 青森県教育委員会 公益財団法人青森県スポーツ協会 八戸市 八戸市スポーツ協会
デーリー東北新聞社 東奥日報社

3. 主管

青森県スケート連盟

4. 会場

YS アリーナ八戸（八戸市長根屋内スケート場）

青森県八戸市大字売市字輿遊下3 TEL：0178-43-9544

※競技会開催中に、競技会場には本競技会に関する問い合わせを一切しないこと。

5. 競技距離

女子 500m 1500m 3000m 5000m

男子 500m 1500m 5000m 10000m

6. 競技日程

2022年2月25日(金)

公式練習 14:00-15:00、15:15-16:15

（各セッションとも開始15分後から30分間スタートトライアルを実施する）

代表者会議 17:00（YSアリーナ八戸）

2022年2月26日(土)

ウォームアップ 8:45-9:30

開会宣言 9:45

競技開始 10:00 ①女子500m ②男子500m ③女子3000m ④男子5000m

公式練習 競技終了後30分

2022年2月27日(日)

ウォームアップ 8:45-9:30

競技開始 10:00 ①女子1500m ②男子1500m ③女子5000m ④男子10000m

※ 競技日程は、参加者数により変更する場合がある。

7. 競技方法

(1) 国際スケート連盟スピードスケート競技規則(以下「ISU規則」という。)、本連盟スピードスケート競技規則並びに本要項によるオールラウンド選手権とする。

(2) トラックは標準400mダブルトラックCタイプとする。

(3) 各距離における同時滑走者の組合せ及び滑走順は以下のとおり決定する。以下に定めのない事項についてはISU規則第239条2項に従う。

ア) 組合せ、滑走順用ランキングの編成

a. 本連盟が公表した前年度(2021年3月31日現在)記録及び本年度(2022年1月30日現在)記録を使用する。この場合、高地リンクを除く記録とする。

b. 参加申込みが受け付けられた競技者(以下「参加競技者」という。)について、第1距離は前年度記録又は本年度記録のよい方の記録(以下「ベストタイム」という。)の順位によって、第2距離は本年度記録の順位によ

って順位付ける。

- c. ベストタイム又は本年度記録のない参加競技者については、7.(3)ア)b.までのランキングの最下位に続けて、抽選により順位付ける。

1) 組合せ及び滑走順

- a. 第1距離、第2距離において同時に滑走する参加競技者は、7.(3)ア)によって編成されたランキングの上位の競技者から4名ずつのグループに分け、グループごとの抽選により組み合わせる。この場合、7.(3)ア)c.の参加競技者は同一かつ最下位のグループとする。

Aグループ	1位-4位
Bグループ	5位-8位
Cグループ	9位-12位 等々

- b. 組のスタート順は7.(3)イ)a.の下位グループからとし、最後にAグループとする。

- c. 第3距離において同時に滑走する参加競技者はISU規則第240条2項を適用する。

- d. 第4距離は8名のみが出場できるものとし、同時に滑走する参加競技者はISU規則第240条3項を適用する。

ウ) 抽選後の棄権

- イ)の組合せ及び滑走順の決定後に棄権者が生じた場合、ISU規則第245条1項に従って新たな組合せ及び滑走順を決定する。

- 1) 最終順位はISU規則第265条、第268条及び第275条に従って決定する。

8. 表彰

- (1) 女子・男子とも総合選手権者にトロフィー、メダル及び賞状を、2位及び3位の者にメダル及び賞状を、4位から6位の者に賞状を授与する。

- (2) 各距離とも1位から3位の者にメダル及び賞状を授与する。

9. 参加資格

(1) 参加競技者数

女子、男子とも各24名とする。ただし、9.(2)で24番目に選出された者が複数生じた場合は、その者を前段の参加競技者数に加えるものとする。

- (2) 本年度の本連盟登録競技者であって本年度のタイムランキング(高地リンクを除くもので2022年1月30日現在。女子は1500m、3000m及び5000m、男子は1500m、5000m及び10000m)で次の優先順で該当する者を参加有資格者とする。

ア) いずれかのリストの8位までにいる者

イ) いずれかのリストの9位から24位までにいる者で、2つ以上の順位を保有する者

- a. 3つの順位を保有する者は、その高い方から2つの順位を有効とする。

- b. より高い順位を保有する者を上位者とする(保有する2つの順位のうち、高い方の順位が同じ場合は低い方の順位の上位者)。保有する2つの順位がどちらも同じ者は同順位とする。

ウ) 女子は3000m、男子は5000mのリストで9.(2)ア)及びイ)を除く上位者

- (3) 9.(2)に続く10名を予備リスト者とする。

ア) 参加申込締切時点で9.(2)の参加申込者が9.(1)の参加競技者数に達していない場合、その上位者から順次繰り上げる。ただし、参加申込をしていない予備リスト者は繰り上げの対象とはならない。

- イ) 参加申込をしている全ての予備リスト者を繰り上げて9.(1)の参加競技者数に達しない場合であっても更なる繰り上げはしない。

ウ) 予備リスト者の選出は9.(2)イ)及びウ)を準用する。

- (4) 本連盟スピード部委員会が特に認めた者。この場合、これらの者は9.(1)の外数とする。

ア) 9.(2)に該当しない本年度の本連盟強化指定選手であって、2022年2月21日までに本連盟強化部から推薦された者

イ) その他の者

- (5) 外国選手の特別参加は、本連盟事業による国際交流、海外チーム・選手招待等の場合に限られ、本連盟スピード委員会において審議の上、理事会の承認を受けて決定する。ただし、外国選手に賞は与えないものとする。

10. 参加申込

- (1) 参加資格を有する者にとっては JSF マイページの競技会参加申込サイト(以下「サイト」という。)で申し込むこと。(サイト URL <https://www.skatingjapan.jp/mypage/>)
 - ア) 参加申込に際しては JSF マイページに必ずメールアドレスを登録しておくこと。
 - イ) 参加申込完了直後にサイトから登録されたメールアドレスに自動送付される参加申込受理の通知(以下「受理通知」という。)を受け取り、参加申し込み状況を確認すること。
 - a. この受理通知は参加申込にかかる疑義が生じた際確認するため、代表者会議が終了するまで保存しておくこと。
 - b. 受理通知が送付されない場合は、参加申込が完了していないので最初からやり直すこと。
 - c. 前号の手続きをしても受理通知が送付されない場合は、参加申込締切までに本連盟事務局に問い合わせること。
 - ウ) 参加申込にかかる疑義で受理通知が確認できない場合は参加申込締切時の参加申込状況により以後の処理を行うものとする。
 - エ) 参加申込締切前に参加申込の内容修正又は取り消しを行う場合はサイトで行うこと。この場合、10.(1)イ)同様に受理通知を受け取ること。(サイトへのログインは、参加申込締切日の正午までとする。)
 - オ) 参加申込締切後に参加を取り消す者は大会事務局へ必ず棄権届出書を提出すること。
 - カ) 大会事務局
 - 全日本スピードスケート選手権大会事務局
〒039-0315 青森県三戸郡南部町大字福田字あかね 5-27
TEL: 0178-84-4014 FAX: 0178-84-4014 E-mail: jimukyoku@aomoriskate.ec-net.jp
 - 本連盟事務局
公益財団法人 日本スケート連盟
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 Japan Sport Olympic Square
TEL: 03-5843-0415 FAX: 03-5843-0416 E-mail: jsf@skatingjapan.or.jp
 - キ) 参加申込状況は参加申込締切後、本連盟ホームページに公開する。
- (2) 参加申込料は参加申込者名の銀行振込みで支払う(銀行振込に限る)ものとし振込手数料は申込者の負担とする。ただし、複数の申込者の参加料を一括して支払う場合は、参加料振込明細書を大会事務局へ送付すること。
 - ア) 参加申込料 1名 10,000円
 - イ) 振込先
 - 金融機関名: 青い森信用金庫 廿三日町支店
 - 口座番号: 普通 0628463
 - 名義人: 青森県スケート連盟 大会事務局 代表 仁科恭典(ニシタ ヲカリ)
 - ウ) 参加申込締切後はいかなる場合も支払われた参加申込料は返還しない。ただし、本連盟が特に認めた者はこの限りではない。
 - エ) 10.(2)ウ)ただし書に該当する者の支払われた参加申込料は銀行振込により返還するものとする。この場合、振込手数料は主催者の負担とする。
- (3) 参加申込締切
 - ア) 参加有資格者 2022年2月9日(水) 正午 ※受付開始: 2022年1月10日(月)
 - イ) 9.(3)アの推薦者の参加申込料 2022年2月22日(火)
- (4) 中学生以下の者にとってはサイトから出力した参加申込書(副)の親権者署名欄に親権者が自署した参加承諾書を最初の代表者会議までに大会事務局へ提出すること。
- (5) 参加申込(10.(1)に定める参加申込及び10.(2)に定める参加申込料の支払いのいずれか一方又は両方が遅延した者又は10.(1)の参加申込書が不完全な者は本競技会への参加を認めない。この場合、この者の参加申込料が支払われているときは10.(2)ウ)による。
- (6) 参加申込にかかる個人情報、個人情報の保護に関する法律・関連法令を厳守し、競技運営以外の目的には使用しない。

11. 宿泊

各自で手配すること。

12. その他

- (1) 本連盟基準の「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策としてのスポーツ活動再開ガイドライン」を基に、競技会開催地の都道府県関係部局の指示を仰ぎながら、その施設や地域の実情に合わせた「感染拡大防止対策」に取り組むものとする。遵守できない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、参加を取り消したり、途中退場を求めることがある。
 - ア) 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。
 - a. 体調がよくない場合（発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - b. 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合
 - c. 過去 14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
 - イ) マスクを持参すること。
 - ロ) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
 - ハ) 他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保すること。
 - ニ) 競技中に大きな声で会話、応援をしないこと。
 - ホ) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。
 - ヘ) 本競技会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
 - コ) 本連盟は本競技会に関わる全ての人の新型コロナウイルス感染に対するいかなる責任を負わない。
- (2) 本競技会中(6.の全日程中)の事故等については応急処置のみとし責任は負わない。
- (3) 本競技会への参加に際してはスポーツ傷害保険等に必ず加入していること。
- (4) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。
- (5) 本連盟主催競技会への参加に際しては、各自でアームバンドを手配すること。
- (6) 公式競技会への参加に際しては、バッジテスト級認定証を携行すること。(新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策のため、バッジ級更新ができなかった者がいることから、2021年6月30日が有効期限のバッジ級は当面の間その期限を延長する。なお、更新の機会があれば速やかに更新すること。)